

東海道新幹線京都駅



太陽電池設置状況

東海道新幹線京都駅ホーム屋根上に太陽電池を設置したもので、駅舎に設置されたシステムとしては最大級のものである。

太陽電池は上り線ホーム屋根上の800m²（幅3.6m×長さ112m×2列）に設置されており、発電した電力は、駅舎電気設備の400V回路と連系して、照明や自動券売機、エスカレータなどに供給されている。



表示装置



100kW系統連系装置

東海旅客鉄道株式会社

所在地 京都市

システム 系統連系型

太陽電池容量 100kW

種類 単結晶

設置年度 1997年度
(NEDOフィールドテスト事業)